

当社『パニックフリードア』 「第8回キッズデザイン賞」を受賞

ナブテスコ株式会社（本社：東京都千代田区、社長：小谷 和朗）は、災害時などの通行性を強化した高性能ドア『パニックフリードア』で、このたび「子どもたちの安全・安心に貢献するデザイン 一般部門」にて「2014年 第8回キッズデザイン賞」を受賞いたしました。

今回の受賞は、『フラットロスカードア』『インテリジェント eco ドアシステム』『多機能トイレ用自動ドアシステム』の受賞に続いて、4年連続の受賞となります。

過去の震災では、地震による建物の変形で開口枠が歪み、自動ドアが脱輪・破損して開かないことで避難が遅れた事例が発生しました。

本製品は、地震や火災などの非常時に、人が閉じ込められる被害を防ぎ、安全に避難することを追求した自動ドアシステムです。

非常時は停電下にあっても、引き戸ドアにあるロック解除ボタンを押すと、引き戸と袖扉の両方がスイング解放して、大きな避難開口を確保し、避難が容易になります。また、耐震構造によりドアの脱輪や変形などを防ぎます。

当社は、今回の受賞を契機に、あらゆる人に安全・安心を提供するために『パニックフリードア』のさらなる拡販に努めてまいります。

製品の概要は以下のとおりです。

〔製品の概要〕

■製品名称：パニックフリードア

製品サイト https://nabco.nabtesco.com/products_detail/pfal/

■製品概要

地震時などの避難性の向上を実現した独自構造の自動ドアシステム。地震による自動ドアの開口枠の変形や脱輪に強い「耐震設計」と、容易にドアをスイング開放することができる手動式「ブレークアウト機構」を備え、災害時に大きな避難開口を確保します。さらに、非常電源（オプション）の搭載により、停電下でも火災報知機等の非常信号を受けると引き戸が自動でスライド開放し、避難開口を確保することができます。

■特長

1. 引き戸の戸先フレームにあるブ레이크アウトボタンを押すことで、引き戸ロックが解除され、避難方向に押すことで、袖扉と一緒にスイング解放します。
2. 非常電源（オプション）の搭載により、停電下でも非常信号を受け取ると、引き戸が低速でスライド開放します。
3. 強い地震で建物が変形しても、開口部を強化することで、ドアの開放を可能にする構造です。
4. 日常利用でも、ドアの開き幅を普段の約 2 倍に広く開くことができ、大型物品の搬出入などに便利です。

■販売価格：オープンプライス（当社の正規販売代理店へお問い合わせください）

■キッズデザイン賞審査委員による評価コメント

地震の際などの自動ドア閉鎖による閉じ込めや転倒事故を防止するため、建物の変形があっても手でドアを開けられる機構や機能を装備した。大人数が一挙に自動ドアに押し寄せた際に子どもは被害を受けやすく、有事の際の安全性確保に寄与する。

キッズデザイン賞サイト http://www.kidsdesignaward.jp/search/detail_140383a2

※キッズデザイン賞とは（キッズデザイン協議会ホームページより引用）

次世代を担う子どもたちの健やかな成長発達につながる社会環境の創出のために、デザインのチカラを役立てようとする考え方のもと、「子どもたちの安全・安心に貢献するデザイン」「子どもたちの創造性と未来を拓くデザイン」「子どもたちを産み育てやすいデザイン」の3つの理念の実現し、普及するための顕彰制度で、社会的、文化的な見地から公正な評価を与え、子ども環境の高度化を図ることを目的としています。



■製品画像



<ブ레이크アウト開放時>



<閉扉時>

【本製品についてのお問い合わせ先】

ナブテスコ株式会社 住環境カンパニー 営業部 営業企画グループ 担当：藤田
〒102-0093 東京都千代田区平河町2丁目7番9号
TEL：03-5213-1160 FAX：03-5213-1173